

夏の暑さに耐え
土に刻んだ足跡に贈られる

勲章のような秋のバラ……

マリア・カラス

花新聞

2013
vol.37

Information about flower in kitakyushu

北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係
〒803-8501 小倉北区城内 1-1
TEL.093(582)2466

北九州市お花

検索



バラ、といえば思い浮かぶ季節は春でしょうか。

一面を覆うような春のバラの華やかさの印象が強い方は多いでしょう。秋に花開く四季咲きのバラの存在を知っている方でもひよつとすると、春に見たから秋のバラはもういいかな……と思われることがあるかもしれません。とんでもない、春のバラと秋のバラでは大違いなのです。

秋バラの特徴は、一つ一つの花の色が春バラに比べて濃く鮮やかであること。夏に養分を消耗した秋バラは、全体的に花が小さく、花数も少ないですが、逆に花の色が褪せにくく、ぎゅつと鮮やかに濃縮されます。また、秋の終わりにかけて気温が低下しつとあるときに咲くため、ゆつくりと咲き進み、開花期間が長いということも嬉しい特徴です。さらに、秋のバラ園では、一季咲き品種の様々な色や形のローズヒップ(バラの果実)も一緒に楽しむことができます。

バラが養分を消耗する夏の時期、暑さに耐え手入れした結果が秋のバラには如実に表れ、力を注いだ分、その美しさが際立つのだそうです。

全体の華やかなボリュームを楽しむ春のバラと、一つ一つの魅力をじっくり味わう秋のバラ。四季咲きのバラの一年間の姿を比べ、楽しむこともお勧めです。

情報・写真提供：響灘緑地・グリーンパーク

春と秋で見比べたい

四季咲きのバラの品種



シャルル・ド・ゴール



ドフトツアーバー



ミラペラ

約320種類 約2500株のバラが魅せる!

バラの魅力とバラへの愛情

花まち
ニュース



一年中楽しめますが、ベストシーズンは春と秋。バラフェアも開催されます。(写真は春のバラ園)

(右) ダイアナ・プリンセス・オブ・ウェールズ

故ダイアナ妃の温かい人柄、気品が見事に表現されたバラ。隣にウィリアム王子に捧げられたバラとエリザベス女王の名前を頂いたバラもあります。



今夏も猛暑と突然の強い雨が続く中、効率よく作業を進めるためにと早朝から活動をスタートします。今、園内に咲き誇るバラたちは生半かなお世話の中で咲いてるのではないことに気付かされました。

夏は水を切らさないことと虫の発生を押し返すことが最も重要であり、その管理が難しい季節なのです。夏は水をやらないと、秋のバラの美しさは夏の管理がとてども大切。」と汗だくで作業を続けます。

グリーンパークは北九州最大の公園です。園内の一角にあるバラ園の広さは13000㎡。一角とはいえ北九州市民球場のグラウンド総面積が12868㎡ですから、とてつもなく広いバラ園です。園内には約320種類、約2500株ものバラが咲き、市内はもちろん県外からの来園者も多いバラの名所です。リピーターも多いため、一年を通して何度足を運んでも楽しめるようにとバラの配置や見せ方にもこだわっています。例えば、皇室、王室の名前がついたバラコーナーや香り別にバラを楽しむコーナーがあったり、貴重なバラや由来のあるバラも集められています。解説付き看板なども表示され、園内を一周するうちに、バラの魅力や奥深さに引き込まれます。まさにバラのテーマパークです!

グリーンパークのバラ園に行こう!

文：園田静佳

そして日々、自然と向き合いながらこの華やかで美しい世界を作りあげているのがローズアドバイザーでもある小林博司さん(76才)です。

バラのベストシーズンは春と秋ですが、裏舞台とも言える美しさを育てる作業が最も大変なのは冬と夏だそうです。例えば冬のツルバラ。近年温暖化の影響からか、本来落葉樹であるバラの葉が冬に落ちてしまわず、手作業で葉を全て落とします。これは古い葉から発生する病気を防ぎ、春の新緑を美しくするためです。次に見映えよくするため、蔓を誘引していくのですが、一株から20〜30に分かれた蔓はこの次点でそれぞれ7〜8mあります。園内にあるツルバラの株数は315本! 気が遠くなるような作業です。

「殿堂入りコーナー」



3年毎に開催される「世界バラ会議」で選ばれた15種類全てを見られます。

来園者から届いたという『こちらのバラの美しさに感動しました。』と書かれたお手紙の束を「これは宝物」と見せて下さった時の笑顔は忘れられません。

小林さんはバラを育て続けて47年になるといえます。半世紀かけて培った知識と技術と愛情を軸に「北九州市の誇れるバラ園にしよう」と少数のスタッフたちと団結して広大なバラ園を育んでいます。

この秋、私もあの時、手入れをなさっていたバラたちに会いに行こうと思っています!

花新聞レポーター



園田静佳
クロスFM
ニュースライン
アナウンサー

野にある草花の自然の姿を心にとめて生ける花『なげいれ』に魅了されています。最近では土器にはまって・骨董屋さんなどで少しずつ集めています。縄文、弥生、須恵器 土から生まれた器だからか・・・野の花にとても合うのです。次は・・・土をこねて土器を作ってしまうのか(笑)とたくらみ中です!



◀ 広大な敷地でバラを育てるのは(左から)小林博司さん、川崎篤さん、小林昌子さんを中心に他8名のスタッフの皆さん。

第18回
北九州市

花咲くまちづくりコンクール

受賞者
発表!

今回は39件の応募がありました。皆様で応募ありがとうございました。
厳正なる審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。

花の匠賞



清瀧 義毅 さん
(門司区上馬寄)

玄関前、門扉まわり、駐車場、門扉から玄関までのアプローチ

個人
部門

花飾りの内容

バラを主体にした花木と宿根草を立体的に配置。ハンギングバスケットにより花の少ない季節をフォローしている。門扉は常時開放し、庭を見学できるようにしている。

選考理由

管理に手間のかかるバラを密に植栽しながらも、病害を発生させずに、長年維持し続けている技術力と努力は大変評価できる。

審査員より

バラ以外にも草花があり、面白い空間です。



ひまわり賞

個人
部門



花飾りの内容

定期的に位置変えを行うことで花姿の維持とマンネリ化対策を行っている。

宮内 稔 さん
(小倉南区舞ヶ丘)

玄関前、門扉まわり、建物の外回り、駐車場

選考理由

ハンギングの組み合わせが個性的でありながら、ハイセンスで美しく、最高の手入れができていことは大変評価できる。

学校
部門



花飾りの内容

地域の花壇に全校生徒で花苗を配置。校区の小学校とのブランターづくりも行っている。

北九州市立
早鞆中学校
(門司区清見)

校内、通学路の歩道など

選考理由

全校挙げての活動と学校内だけでなく、地域と一体となった花づくりの取り組みは非常に評価できる。

団体
部門



紫水公園愛護会 (小倉北区木町)

内容 公園花壇に四季の花を配置。花の名前のラベル設置で利用者の花への興味・関心を高めている。

理由 広い公園内に花を増やし管理している点が評価できる。

団体
部門



塔若クラブ (八幡西区塔野)

内容 町内入口の雑草が繁茂した空間に花壇を整備。地域のシンボリック空間になっている。

理由 目線の高さに花が配置され、間近で見る楽しみがある。土の状態・苗の育ちもよい。

企業
部門



医療法人宝歯会
かじわら歯科医院 (若松区下原町)

内容 建物周りや道路沿いに白色、黄色の花を中心に配置。

理由 長い間、広範囲の花壇を維持している点が評価できる。

協賛企業・団体様のご紹介

協賛いただきありがとうございました

- 一般社団法人 北九州緑化協会
- 株式会社 北九州フラワー流通センター
- 株式会社 松末
- 北九州農業協同組合
- 福岡県花卉農業協同組合 (五十音順)

地域貢献賞

個人部門



宇都 豊行さん (八幡西区浅川日の峯)

内容 つるバラを手作りの塀、門扉上のアーチに配置。ウェルカムボードにポット植えの花を配置し、季節感を出している。

理由 見せ方を工夫している。地域にも花づくりが広がっていることが感じられる。

努力賞

個人部門



石原 陽子さん (小倉南区朽網東)

内容 庭一面に配置した花鉢とフェンスやハンギングを使った花を、花の色合いと全体のバランスを考慮して配置している。

理由 花の種類が多く、道路から良く見えるよう花の特性を勉強し、見せ方を工夫。

努力賞

学校部門



高見の森保育園 (八幡東区高見)

内容 園庭や玄関前に種から育てた苗やチューリップを配置。

理由 花を中心に色鮮やかな空間を作っている。

コミュニティ賞

個人部門



松雪 美千代さん (八幡西区石坂)

内容 コンテナやハンギングを花の色合いやバランスを考慮して配置。宿根草も取り入れた花壇づくりを行なっている。

理由 道路からさりげなく見えるよう工夫されている。植物の扱いが非常に丁寧である。

団体部門



ポタジェ三六 (戸畑区小芝 二六市民センター)

内容 花と野菜のコーディネート考えた花壇を配置。苗、種、球根を使い四季折々に花が咲くように工夫。

理由 花と、野菜やハーブなど食の楽しみを取り入れ、来訪者のコミュニケーションを生み出している。

学校部門



北九州市立 若園小学校 (小倉南区若園)

内容 玄関前と通路花壇に児童とともに種から育てた花を配置。

理由 学校と地域が一体となった取り組みとなっている。

個人部門



石橋 久美子さん (八幡西区石坂)

内容 種から育てた花苗を使ったいろいろな種類の寄せ植えを主体に配置。

理由 玄関周りがよく工夫されている。手入れがよく花の状態が良い。

新人賞

個人部門



網野 瞭子さん (小倉南区守恒本町)

内容 小鳥や蝶のくる庭を目標とし、種から育てた苗や増やした宿根草を活用し配置。

理由 種まき、さし芽などいろいろな方法を工夫して多種多様な花苗を増やしている。

団体部門



迫田西公園 (若松区迫田町)

内容 公園内花壇に花苗を植栽。通る人がふと目を向けるよう配色にも気をつけた配置。

理由 広い空間でありながらも、良好な手入れを維持している。

人気投票賞

企業部門



若松区古前町
社会福祉法人
八健会
ひびき園

個人部門

八幡西区浅川日の峯
宇都 豊行さん

団体部門

八幡西区塔野
塔若クラブ

学校部門

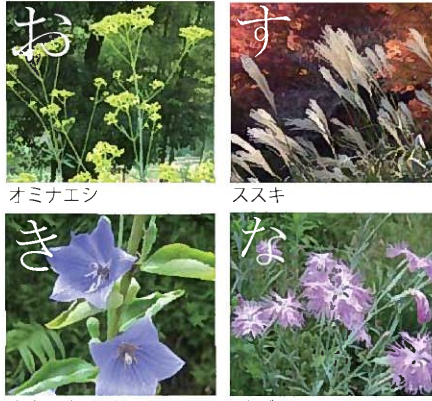
門司区清見
北九州市立早鞆中学校

たくさんのご応募ありがとうございました。

市民投票で各部門から人気のあったものを選びました

路傍の草花たち 秋を告げる七つの草花

「萩の花 尾花葛花 なでしこが花
をみなへし また藤袴 朝顔が花」



秋の七草は、それぞれの頭文字を並べて「お好きな服は？（おすきなふくは）」と覚えましょう。（写真提供：白野江植物公園）

この句は万葉集に編纂へんさんされている山上億良やまのうえのちかむらの作です。今から千年以上も前から、日本人の身近で慈しまれてきた秋の七草。春の七草は七草がゆのように「食べるもの」として接する機会がありますが、秋の七草はこれに対して「見るもの」。なかなか七草すべてを言える方は少ないのではないのでしょうか。秋の七草は近年、野生のものを見かける機会がめっきり少なくなっています。中でも、環境省のレッドデータブックにおいてキキョウは絶滅の危険が増大している種（絶滅危惧Ⅱ類）、フジバカマは生息条件の変化によっては絶滅危惧に移行する可能性のある種（準絶滅危惧）に指定されています。里山の様子が様変わりした現代ですが、日本人の心の風景が失われるのは悲しいこと。今年秋の訪れを告げる七草を探して、千年前の風景に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。

※「朝顔」がキキョウをボサすということに関しては諸説あります。



みみずのチカラ



「ミミズコンポスト」ってご存知ですか？

家庭の生ごみが減り、花壇や畑が良い土になるエコ肥料作りとして、ミミズに家庭の生ごみを食べてもらい、その糞を利用する「ミミズコンポスト」が静かなブームになっています。

北九州市内でもミミズコンポストで作った土を花壇などの土に利用している小学校もあります。

しかし、一口にミミズと言っても、コンポストで活躍してもらうためには何でもいいわけではありません。

家庭の庭などでよく見かけるフトミミズは畑を耕し、土を団粒構造に改良する能力は高いのですが、地中に巣穴を作って生活するため、かきまぜられることを嫌がります。また、一年生なので冬には死滅し、卵で越冬します。

一方、巣穴で生活する習慣がないシマミミズはかきまぜられても抵抗がない上、多年生で繁殖力が高く、コンポストには適任。ですが、シマミミズは畑や鉢の中に直に入ると、細かい糞で土はドロドロ、植物の根腐れの原因になるため園芸家には厄介な存在です。適材適所を考慮してその力を十分に発揮させてあげてくださいね。

ワンポイントアドバイス

- ・イメージやテーマを決める
- ・色の組み合わせを考える
- ・メインのお花にカラーリーフや小花をプラス
- ・側面にムスカリ等の小球根を植え込む

ハンギングバスケットで花と緑の立体的な花壇を作ってみませんか？玄関先やペランダ、テラスなどコンテナと共に限られたスペースを有効的に使いたしましょう。メリットは狭い場所です楽しむこと、目線で鑑賞できること、病害虫の発生が少ないこと。その反面乾燥しやすいので水やりや強風などには注意しましょう。

花まち Lesson

春まで楽しめるハンギング



【植え込むポイント】
植物は性質と置き場所を考え、選ぶようにしましょう。仕上がった後はたっぷり水やりし、風通しの良い半日影の場所で数日間養生しましょう。

ワンポイントプラス！

はじめは2、3種類の組み合わせからチャレンジしてみましょう。たくさん寄せ植えしたい場合は、側面にも植えられるハンギングタイプの容器を選びましょう。日当たり、風通しが非常に良い場所では、保水性の高いプラスチック素材のハンギングがおすすです。仕上げに株元にミズゴケを載せると乾燥防止になります。ペランダの手すりやブロック塀など、殺風景な場所に華やかさをプラスしましょう。

晩秋に赤銅色に紅葉する。
▼カシワバアジサイ



▲トチノキ
黄色に紅葉し、時間が経つと橙色を帯びる。



タイワンフウ ▶
鮮やかな赤や黄色に紅葉する。

秋の暮れに真黄色に紅葉する。
▼ロウバイ





紅葉する植物といってまず思い浮かぶのはモミジやイチョウでしょうか。今年はこの植物たちの紅葉も楽しんでみませんか？

写真提供：北九州市立白野江植物公園

紅葉植物めぐり

🍁🍁🍁🍁🍁 **秋** のおでかけインフォメーション 🍁🍁🍁🍁🍁

響灘緑地・グリーンパーク

■秋のバラフェア 10月26日(土)～11月17日(日)

ローズガーデンコンサート(10月26・27日、11月2・4日)や飲食スペース「ローズスクエア」の開設など、バラを五感で堪能できるイベントを開催。

問合せ：響灘緑地管理事務所 TEL:093-741-5545
入園料：一般100円、小中学生50円
開園時間：9時～17時 ※火曜休園(フェア期間中は無休)



北九州市立白野江植物公園

■紅葉まつり 11月23日(土)・24日(日)10時～16時

色鮮やかな紅葉の中、花苗や花木などを販売する公園市やクイズラリーや園内ガイド、お茶席(2日間のどちらか1日のみ、有料)など様々な催しを行います。

問合せ：白野江植物公園 TEL:093-341-8111
入園料：一般200円、小中学生100円 団体160円(20名以上)
開園時間：9時～17時 ※休園日：1、7、8、12月の火曜、年末年始



到津の森公園

■動物愛護デー 9月23日(月祝)9時～18時(通常17時)

子どもから大人まで、入園料が無料でお楽しみいただけます。警察犬によるデモンストレーションや、マジックバルーンショーなどのイベントも開催。

※混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関でご来園ください。

問合せ：到津の森公園 TEL:093-651-1895
入園料：大人800円、中高生400円、小人(4歳～小学生)100円
開園時間：9時～17時 ※夜間開園時は延長、火曜休園(季節により無休)



平尾台自然の郷

■第10回平尾台自然音楽祭 10月13日(日)12時～16時30分

場所：平尾台自然の郷 高原音楽堂 観覧料：無料

今年で10回目を迎える平尾台自然音楽祭。秋のカルスト台地をバックに自然を愛する個性豊かなアーティスト達が様々な楽器を奏で、歌います。

問合せ：平尾台自然の郷 TEL:093-452-2715
入園料：無料 開園時間：9時～17時(3～11月)※火曜休園



北九州市立総合農事センター

■秋季盆栽展 10月11(金)～13日(日)

■秋の斑入り山野草展 10月12(土)～13日(日)

問合せ：北九州市立総合農事センター TEL:093-961-6045
入園料：無料(一部施設有料)
開園時間：9時～16時30分 ※年末年始休日

北九州市 水と緑の基金

平成25年度は次の団体より寄付をいただきました。ありがとうございました。

(社)北九州緑化協会

都市緑化の推進と水辺環境の整備を図り、都市環境と景観の向上や市民の緑化に対する関心を深めること等を目的とした基金です。

北九州市水と緑の基金では次のような助成制度を設け、市民や民間団体が行う緑化活動を応援しています。

樹木・花・地被植物等による緑化に対する補助金の交付

緑化関係活動に対する補助金の交付

詳しくは <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kensetu/05900067.html>
お問合せ先：北九州市建設局公園緑地部緑政課 花とみどり係 TEL.093(582)2466

スポンサー花壇協力企業・団体様のご紹介

スポンサー花壇は市内の主要な箇所を設置した花壇に、年間の維持管理のための協賛金をいただき、グレードの高い花壇作りを行うものです。

平成25年度 ご協力いただいている皆様です

- ★北九州病院グループ
- ★九州旅客鉄道(株)
- ★北九州東部緑地管理(株)
- ★(有)工基
- ★(株)サニーライフ(順不同、敬称略)

- ★(社)北九州緑化協会
- ★黒崎播磨(株)
- ★(株)安川電機
- ★九鉄工業(株)